

平成 27 年 6 月 17 日に 2 期目がスタートした西村市政。子育て支援や教育の充実、都市基盤の整備など、この 1 年間どのような取り組みが行われてきたのか、その一部を紹介します。

■子育て支援・教育の充実

中学生 3 年生までの子どもの医療費無料化に加えて、4 月から 4・5 歳児の保育料を所得制限なしで無料化（給食費などは実費負担）しました。また、質の高い幼児教育と保育に向けて、加西認定こども園の整備など幼保一体型の施設整備を進めています。

西在田小学校の新校舎が 2 月に完成したことにより、全学校の耐震化が完了し、子どもたちが安心して学ぶことのできる環境が整いました。また、学力向上プロジェクトとして全学校図書室の蔵書数を増やすとともに、インターネットを用いた「e ラーニング」を開始します。



3 月から新校舎で授業を受ける西在田小学校の児童



昨年 10 月からミニトマトの出荷が始まった「次世代施設園芸モデル団地」

■都市基盤の整備・産業の活性化

幹線道路の計画的な整備や通学路の安全対策を進めています。また、完売した住宅団地「ベルデしもさと」（28 区画）のような良好な住宅地の分譲を、民間活力により進めていきます。

次世代施設園芸モデル団地（鶉野町）で、統合環境制御技術等最先端技術を駆使したトマト栽培が昨年 8 月にスタートしました。この施設を核とした最先端農業施設の集積を図り、新規就農者の支援体制を強化し、農業の活性化を図っています。また、ビジネスホテルの積極的誘致、新産業団地整備に向けた協議など、地域経済の活性化にも取り組んでいます。

■地域資源を生かした観光開発

鶉野飛行場跡地の戦争遺産、播磨国風土記、北条鉄道、五百羅漢などの地域資源が、数多くあります。「サイクリングマップ（昨年 6 月完成）」と「ハイキングマップ（3 月完成）」により、市内外の方がそのような地域資源や加西の自然豊かな風景を巡り、ふるさと加西の歴史や自然を感じることができます。

また、まち歩きや手作りアート、熱気球搭乗体験などのさまざまな体験を通じて、加西市の魅力を再発見する「まちあそび 2015・秋」が大好評でしたので、今年も 10 月に開催します。多くの方の参加をお待ちしています。



市役所や観光案内所（北条町駅）などで無料配布しているサイクリングマップ（上）とハイキングマップ



5 月の加西新能（玉丘史跡公園）で狂言を披露した加西市子ども狂言塾の塾生

■地域ブランド力を高める取り組み

9 校区でふるさと創造会議が始動し、地域の熱い人々の力で地域のヒト・モノの魅力が表にあふれ出し、活発な活動が展開されています。住民が市と協働してまちづくりの主体となるよう積極的な働きかけを進めていきます。

5 月には、若者の能力や感性を生かした活動をする加西市独自の「地域おこし協力隊員」を 2 人増やし、計 4 人が地域住民と連携し地域活性化に取り組んでいます。また、加西市の伝統文化をはじめ、加西市子ども狂言塾による狂言を継承していきます。



ライフステージに合わせた施策をまとめたパンフレット「がさい住タイル」

■加西に住みたい、住み続けたい

加西を元気にするには、地元企業の技術力や人材、そして農産物や歴史遺産、観光資源を活用することが大切です。市民の皆さまと歩みを共にしながら「5 万人都市再生」の取り組みを強化し、市民が暮らしやすく、加西に住みたい、住み続けたいと思えるまちをつくりあげていきます。

高齢者等の見守り・SOS ネットワーク事業を開始します

加西市は、認知機能の低下等により道に迷い帰宅できないなどで行方不明になる可能性のある方を、関係機関や住民の皆さんと連携し、日頃から地域で見守る「高齢者等の見守り・SOS ネットワーク事業」を開始します。行方不明者が出た場合に、速やかに発見活動を開始する支援ネットワークを築くことで、安心して暮らせる地域、行方不明の未然防止につなげていきます。

●協力していただける事業所を募集

在宅や施設で生活されている認知症などの方が行方不明になった際に、不明者情報を提供し、可能な範囲で声掛けや関係機関に連絡していただける協力事業所を募集しています。詳しくは、長寿介護課までお問い合わせください。

●登録することで、もしもの場合に早期発見を

認知症や障がいなどのため、外出先から戻られなくなる可能性のある方について、事前にご本人の身体的特徴や連絡先、写真などを登録する「事前登録制度」をご利用ください。登録情報は警察署と共有して、緊急時に備えます。

■メリット

- ・一人ひとりの状況に応じて体制を検討し、地域で見守りを行います。
- ・行方不明になった場合、依頼を受けて関係機関や地域の協力者及び協力事業所に情報を発信し、発見活動を開始します。

■登録方法／印鑑と本人の写真を持参し、高齢者は長寿介護課、障がい者は地域福祉課窓口で登録申請をしてください。

■開始日／7月4日（月）

※事前登録された方には、アイロンやドライヤーで服や靴に簡単に貼り付けることができる「加西市見守り SOS ネットワーク QR コードシール」を無料で10枚お渡しします。QR コードをバーコードリーダーで読み取ると、緊急連絡先（長寿介護課・地域包括支援センター）が表示されます。



●高齢者等の見守り・SOS ネットワークのイメージ



繁田香春さんにさわやか市民賞を贈呈

加西市は6月17日、スポーツの分野で優秀な成績を収めた繁田香春さんの功績をたたえ「さわやか市民賞」をお贈りしました。

繁田香春さん 宇仁小6年・青野町

第64回兵庫リレーカーニバル 小学生女子走り幅跳び 優勝



バレーボールで全国大会に出場する7名に賞賜金を贈呈

加西市は6月18日、山口県で行われる全国高等学校総合体育大会の男子バレーボール大会（7/29～8/2）に出場する社高校の3名と女子バレーボール大会（8/3～7）に出場する氷上高校の4名に、活躍を願って賞賜金をお贈りしました。兵庫県予選で社高校は準優勝、氷上高校は優勝しました。



前列左から、福井若菜さん、瀧下さん、志方奈津美さん、志方茜さん。後列左から、福井智也さん、山本さん、高嶋さん

社高校／福井智也さん（3年、大内町）、山本大悟さん（3年、北条町東高室）、高嶋杏介さん（2年、北条町北条）
氷上高校／志方茜さん（3年、山田町）、志方奈津美さん（3年、山田町）、瀧下奈央さん（2年、北条町横尾）、福井若菜さん（1年、大内町）